



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 PCIホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3918 URL <https://www.pci-h.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 健作
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 井口 直裕 (TEL) 03-6858-0530
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,614	—	334	—	337	—	234	—
2025年3月期第1四半期	6,236	2.7	313	75.0	348	67.0	258	123.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 228百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 247百万円(14.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	23.71	—
2025年3月期第1四半期	26.10	—

(注) 1. 当社は、2025年3月期より決算日を9月30日から3月31日に変更いたしました。これに伴い、2025年3月期第1四半期(2024年10月1日から2024年12月31日まで)と2026年3月期第1四半期(2025年4月1日から2025年6月30日まで)で比較対象期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。なお、2026年3月期第1四半期(2025年4月1日から2025年6月30日まで)と同期間である2024年9月期第3四半期連結会計期間(2024年4月1日から2024年6月30日まで)と比較した場合の前年同期間比は、売上高は12.0%増、営業利益は194.1%増、経常利益は253.5%増、親会社株主に帰属する四半期純利益は796.0%増となります。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	15,565	9,428	57.6	905.53
2025年3月期	15,900	9,452	56.5	906.91

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 8,968百万円 2025年3月期 8,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	25.00	25.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	19.00	—	25.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,300	—	680	—	680	—	425	—	42.91
通期	28,200	—	2,100	—	2,100	—	1,250	—	126.21

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2025年3月期より決算日を9月30日から3月31日に変更したため、対前年同四半期増減率及び対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	10,122,400株	2025年3月期	10,122,400株
2026年3月期1Q	218,320株	2025年3月期	218,320株
2026年3月期1Q	9,904,080株	2025年3月期1Q	9,904,080株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年8月20日（水）にアナリスト・機関投資家向け説明会（Web配信）を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、事前にTDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

2025年3月期は決算期変更により2024年10月1日から2025年3月31日までの6ヶ月間の変則決算となっております。このため、前第1四半期連結累計期間（2024年10月1日から2024年12月31日まで）と当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）は比較対象期間が異なるため、経営成績に関して、前年同期との比較は記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調となりました。一方で、米国の通商政策の動向や物価上昇の継続、金融資本市場の変動等により、先行きは不透明な状況下で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業においては、社会全体で進展しているデジタル化や、進展が著しい生成AI等の先端技術の活用に関する設備投資は継続しており、IT投資・DX関連投資需要は堅調に推移いたしました。しかしながら、IT人材不足は常態化しており、特に先端IT人材の確保とリスクリングによる技術力向上が課題となっております。

このような状況下において、当社グループは、2025年5月13日に公表いたしました中期経営計画「PCI-VISION2027」に基づき、既存事業の深化とともに持続的成長及び収益の「質」向上を目指し、「①パーパス経営の実践」「②高収益体質へのシフト」「③人的資本経営の高度化」「④サステナブル経営の深化」のこれら4項目を基本コンセプトとした事業活動を推進してまいりました。また、親会社である株式会社レスター及びそのグループ会社の豊富な経営資源の有効活用を図りつつ、両社グループの協業による事業展開を推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,614百万円、営業利益は334百万円、経常利益は337百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は234百万円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、売上高は3,462百万円となり、セグメント利益は216百万円となりました。

エンベデッド分野においては、モビリティ変革の鍵となるSDV（※1）化が進む中、ISO26262（機能安全規格）やAUTOSAR（※2）に準拠した車載システムのAD/ADAS（※3）ソフトウェア開発案件の引き合いが強く、自動車関連が好調であった他、通信・制御系の組込み開発案件も堅調に推移いたしました。エンタープライズ分野においては、官公庁向けシステム開発案件が堅調に推移いたしました。また、開発生産性を向上させることを目的として、AIコード補完ツールの活用を開始いたしました。

(プロダクト／デバイス事業)

プロダクト／デバイス事業につきましては、売上高は1,944百万円となり、セグメント利益は109百万円となりました。

組込PC／コントローラ分野につきましては、医療画像診断装置向けコントローラの販売は概ね堅調であったものの、医療事務システム向けPCの販売はリプレース特需の終了により、減少いたしました。また、大口案件である官公庁向けPCの出荷が開始されたこと、事務機器関連向けコントローラ案件が堅調に推移したことにより、収益を押し上げる結果となりました。半導体設計・テスト分野につきましては、車載やインフラ、IoT等に係る半導体潜在需要は引き続き底堅くあるものの、既存顧客の開発計画見直しの影響による非稼働人員の発生が継続しており、顧客シフト等、各種施策を実施したものの十分なカバーができず、低調に推移いたしました。

(ＩＣＴソリューション事業)

ＩＣＴソリューション事業につきましては、売上高は1,237百万円となり、セグメント利益は203百万円となりました。

ＩｏＴ分野では、建機向けＩｏＴ関連開発案件が堅調に推移した他、車載ＬＳＩ向け検査用基板開発案件も堅調に推移いたしました。ソリューション分野では、農水系大型案件が売上向上に大きく貢献した他、クラウドプラットフォームやクラウドデータベースを活用したシステム構築案件が堅調に推移いたしました。メインフレーム系については、第２四半期に計上予定であった大型案件が当第１四半期連結累計期間に計上されたことから、売上高が増大いたしました。

(注) 上記に用いられている用語の説明は以下のとおりであります。

(※１) ＳＤＶ：(Software Defined Vehicle)

ソフトウェアによって車両の機能や特性を定義・制御され、アップデートを通じて、購入後も機能が向上する自動車の概念。

(※２) ＡＵＴＯＳＡＲ：(AUTomotive Open System ARchitecture)

自動車業界のソフトウェア開発の効率化を図るために、車載ソフトウェア開発の共通化を目指したプラットフォームの標準規格。

(※３) ＡＤ／ＡＤＡＳ：(Autonomous Driving/Advanced Driver-Assistance Systems、自動運転/先進運転支援)

自動運転と、運転者の安全や利便性を支援するシステム。

(２) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

総資産は15,565百万円となり、前連結会計年度末に比べ334百万円減少いたしました。

流動資産は、棚卸資産524百万円の増加の一方で、現金及び預金562百万円、電子記録債権164百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ176百万円の減少となりました。

固定資産は、有形固定資産15百万円の減少、無形固定資産47百万円の減少、投資その他の資産94百万円の減少により、前連結会計年度末に比べ157百万円の減少となりました。

(負債)

負債は6,137百万円となり、前連結会計年度末に比べ310百万円減少いたしました。

流動負債は、買掛金294百万円の増加の一方で、未払法人税等264百万円、賞与引当金449百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ275百万円の減少となりました。

固定負債は、社債15百万円、長期借入金17百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ34百万円の減少となりました。

(純資産)

純資産は9,428百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益234百万円を計上した一方で、配当金の支払247百万円による減少等があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.6％（前連結会計年度末は56.5％）となりました。

(３) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年３月期の連結業績予想につきましては、2025年５月13日付「2025年３月期 決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,085,074	3,522,829
受取手形、売掛金及び契約資産	4,450,527	4,392,863
電子記録債権	1,667,192	1,502,731
棚卸資産	1,164,182	1,688,941
その他	756,191	839,197
流動資産合計	12,123,167	11,946,563
固定資産		
有形固定資産	830,104	814,459
無形固定資産		
のれん	1,507,707	1,462,363
その他	100,014	98,206
無形固定資産合計	1,607,721	1,560,570
投資その他の資産	1,338,612	1,243,746
固定資産合計	3,776,438	3,618,776
繰延資産	696	591
資産合計	15,900,301	15,565,931
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,902,262	2,197,109
電子記録債務	619,180	523,110
1 年内償還予定の社債	30,000	30,000
1 年内返済予定の長期借入金	165,724	71,400
未払金	359,249	363,941
未払法人税等	291,571	26,685
賞与引当金	567,308	117,836
役員賞与引当金	8,521	2,589
受注損失引当金	10,426	5,444
その他	1,484,273	1,824,458
流動負債合計	5,438,517	5,162,576
固定負債		
社債	30,000	15,000
長期借入金	285,800	267,950
役員退職慰労引当金	37,000	37,000
退職給付に係る負債	133,788	130,925
資産除去債務	505,572	506,331
その他	17,375	17,358
固定負債合計	1,009,536	974,565
負債合計	6,448,054	6,137,142

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,091,897	2,091,897
資本剰余金	3,516,644	3,516,644
利益剰余金	3,680,383	3,667,604
自己株式	△257,544	△257,544
株主資本合計	9,031,381	9,018,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,617	18,367
退職給付に係る調整累計額	△57,844	△68,544
その他の包括利益累計額合計	△49,227	△50,177
新株予約権	41,375	41,375
非支配株主持分	428,717	418,988
純資産合計	9,452,247	9,428,789
負債純資産合計	15,900,301	15,565,931

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	6,236,193	6,614,359
売上原価	4,758,649	5,006,775
売上総利益	1,477,543	1,607,584
販売費及び一般管理費	1,163,808	1,273,453
営業利益	313,735	334,130
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,439	2,373
為替差益	24,231	—
助成金収入	3,889	8,439
その他	6,247	1,035
営業外収益合計	35,807	11,848
営業外費用		
支払利息	1,201	1,018
為替差損	—	7,301
その他	230	384
営業外費用合計	1,431	8,704
経常利益	348,111	337,274
特別利益		
固定資産売却益	—	909
特別対策費戻入益	—	8,594
特別利益合計	—	9,503
特別損失		
固定資産除却損	313	0
特別対策費	55,551	—
特別損失合計	55,864	0
税金等調整前四半期純利益	292,247	346,777
法人税、住民税及び事業税	5,329	2,703
法人税等調整額	74,095	114,483
過年度法人税等戻入額	△46,011	—
法人税等合計	33,413	117,186
四半期純利益	258,833	229,590
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	317	△5,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,516	234,823

四半期連結包括利益計算書
第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年10月 1 日 至 2024年12月31日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)
四半期純利益	258, 833	229, 590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	9, 749
退職給付に係る調整額	△10, 968	△10, 700
その他の包括利益合計	△10, 898	△950
四半期包括利益	247, 934	228, 640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247, 617	233, 872
非支配株主に係る四半期包括利益	317	△5, 232

(３) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 2024年10月１日 至 2024年12月31日）

１. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンジニア リング事業	プロダクト/ デバイス事業	ＩＣＴソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,513,974	2,001,303	720,915	6,236,193	—	6,236,193
セグメント間の内部売上高 又は振替高	453	2,492	11,946	14,891	△14,891	—
計	3,514,427	2,003,795	732,861	6,251,084	△14,891	6,236,193
セグメント利益	313,552	120,848	85,811	520,213	△206,478	313,735

(注) １. セグメント利益の調整額△206,478千円には、のれんの償却額△45,343千円、各報告セグメントに配分して
いない全社費用等△161,134千円が含まれております。全社費用は、主に当社（持株会社）運営に係る費用
であります。

２. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）

１. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンジニア リング事業	プロダクト/ デバイス事業	ＩＣＴソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,462,353	1,936,009	1,215,997	6,614,359	—	6,614,359
セグメント間の内部売上高 又は振替高	464	8,080	21,247	29,791	△29,791	—
計	3,462,817	1,944,089	1,237,244	6,644,151	△29,791	6,614,359
セグメント利益	216,732	109,924	203,167	529,825	△195,694	334,130

(注) １. セグメント利益の調整額△195,694千円には、のれんの償却額△45,343千円、各報告セグメントに配分して
いない全社費用等△150,350千円が含まれております。全社費用は、主に当社（持株会社）運営に係る費用
であります。

２. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	36,222千円	36,755千円
のれんの償却額	45,343	45,343